

飛び出せ20代

みんな原石
宝石になる世代!!

生年月日 昭和60年6月13日
職 場 上床歯科医院
趣 味 スポーツ
好きな歌手 Noa, 詩音



藤崎理美さん
25歳

歯の調子はいかがですか。痛みはありませんか。

はじめての受付の仕事ですが患者さんや周りの方々に支えられてがんばっています。

みなさん、こまめに掃除してきれいな歯で過ごしましょう!

きばっちょっど!

桑の栽培で
まちの活性化を

諸木大地さん
(32歳)



今回紹介するのは、桑の実農園Rayファームの諸木大地さんです。いちき串木野市で生まれ育ち、学生時代は、家族の仕事の都合で、県内を転々とされていたそうです。大阪へ進学後、介護の仕事に携わっていましたが、母親が手掛ける桑の実でまちを活性化させたいと父親のふるさと大崎へUターンしました。桑は、蚕の餌として古くから栽培されており、中国の古い薬物書にも登場するなど、人々の生活には欠かせないものでした。養蚕業の衰退により、最近ではあまり目にする機会が少なくなりましたが、近年、この桑の実に含まれたポリフェノールや桑の葉に含まれる成分が生活習慣病の予防・改善に効

果があるとして、大きな期待がもたれています。家族で60aに350本を植え付けており、4月の下旬には、紫色に熟れた実が枝いっぱいになり、実りました。5月中旬まで観光農園として開放したほ場には、県内各地より延べ200人が訪れ、桑の実狩りを楽しみました。熟した桑の実は、糖度が12度〜13度あり、甘くて、そのまま食べられますが、ジャムにされる方が多いようです。諸木さんは今後、桑の葉を使ったお茶や実をジャムにして販売する計画もあるそうです。「桑は、いろんな可能性を秘めている。地産にこだわりたい」と話されました。